

「涙目のドラマを書きたいんだ。涙がいっぱい溜まって、今にも溢れそうで、
それでも一生懸命笑おうとしているドラマをね」

数々の名作を生み出した、昭和を代表する脚本家

早坂 暁
エッセイ集

この世の景色

四六判上製・カバー装・縦組・256頁
ISBN：978-4-909710-10-9 C0095
定価：本体1800円＋税

超虚弱児で生まれた。戦争で死ぬと覚悟した。被爆直後の広島に入った。何度も何度も大病を患った。それでも、平気で生きてきた。反骨をユーモアで包み、あたたかい眼差しと飄々とした足どりで歩き続けた早坂暁。

原爆で死んだ妹のこと、親友・渥美清のこと、遍路道と母親のこと。

装丁画は、ジブリの背景美術
で知られる**男鹿和雄氏**！

破天荒で、自由で、優しかった男の、あたたかな想像力。

昭和を代表する脚本家・作家の遺したエッセイから名品を精選。

桃井かおりさん推薦！
「暁さんは私の神さんだった
のだと気付きました」

早坂 暁（はやさか・あきら）

1929年、愛媛県松山市生まれ。作家。本名、富田祥資。日本大学芸術学部演劇科卒業後、新聞社編集長、いけばな評論家として活躍しながらテレビシナリオを書き始める。以後、小説、映画シナリオ、戯曲、舞台演出、ドキュメンタリー製作を手がける。

代表作に、「夢千代日記」「花へんろ」「天下御免」「天国の駅」「ダウントウン・ヒーローズ」「華日記」「公園通りの猫たち」などがある。新田次郎文学賞、講談社エッセイ賞、放送文化基金賞、芸術選奨文部大臣賞、紫綬褒章、芸術祭大賞、モンテカルロ国際テレビ祭脚本賞、放送文化賞ほか受賞多数。2017年12月16日没。

取扱取次：八木書店（トーハン・日販・大阪屋栗田他帳合からのご注文が可能。ご返品承ります）

貴店名

ご担当

この世の景色 1800円＋税

冊

9月30日刊行

1冊からお気軽に
ご注文ください！

FAX：03-4586-7141

みずき書林

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-7-3-303

rintarookada0313@gmail.com TEL：090-5317-9209（岡田）